広報　かわねほんちょう　平成21年 1月号

12月1日から5日まで実施された修学旅行。雄大な景色をバックに記念撮影

台湾を肌で感じた修学旅行

川根高等学校2年　森下和穂

高校生活の中で一番大きな行事である「修学旅行」が12月1日から5日までありました。不安と楽しみを抱えてバスに乗り込み、愛知県の空港に到着。台湾へと飛び立ちました。ほとんどの人が飛行機に乗るのが初めてということで、戸惑った部分や緊張した場面があったと思いますが、3時間後には無事台湾に着くことができました。台湾は日本と比べ、文化や気候があまり変わらないため海外に来たという実感がわきませんでした。しかし、台湾には平仮名がなく見たことのない漢字がたくさんあり不思議な感じでした。台湾の高校生は卒業するまでに、2万字もの漢字を覚えると聞いた時にはとても驚きました。これを教えてくれたのは5日間お世話になったガイドの黄さんです。黄さんは日本語がとても上手で、すごく親しみやすい人でした。

いろいろなところに行き見学したりしましたが、とくに思い出に残ったのは修学旅行の目的でもある学校交流会です。行く前は緊張と不安でいっぱいでしたが、台湾の人たちがわたしたちを快く迎えてくれたおかげで、いつの間にか不安が消えて楽しさに変わっていました。ぎこちない英語で、うまくしゃべることができませんでしたが、気持ちは伝えることができたと思います。相手は大学生でしたが、友達になることができ、とてもいい体験ができたと思います。

いろいろなものを見たり、文化の違いを学んだりして、台湾を肌で感じることができました。移動時間が長いため、見学する時間が短かったりしましたが、黄さんの説明を聞きながら少しずつ台湾のことについて学んでいきました。実際に見なければ分からないこともたくさんあり、いい体験になりました。

目的地が1カ月前に変更になり、準備が大変でしたが、いろいろな時間を使い準備をしていました。そのおかげでとても楽しい旅になり、満足できる修学旅行になりました。これも短い時間の中で頑張ってくださった先生方や旅行会社の方、また修学旅行に行く費用を出してくれた親、いろいろな人たちのおかげで楽しい旅行ができたと思います。この5日間は忘れることのできない思い出をたくさん作ることができました。支えてくれた人たち、そしてこの2学年がいなければこんなに楽しい修学旅行はできなかったと思います。

川根本町の人口

平成20年12月1日現在

世帯数	3,105 世帯（　2）【58】	出　生	2 人【0】
総人口	8,860 人（－9）【81】	死　亡	8 人【0】
男　性	4,331 人（－10）【22】	転　入	12 人【5】
女　性	4,529 人（　1）【59】	転　出	15 人【0】

※（　　）内は前月比、【　　】内は外国人数、右欄は今月中の異動
※外国人の数を含む

今月の納期
本庁税務課
☎（56）2223

- ●町県民税　第４期分
- ●国民健康保険税　第10期分
- ●水道使用料　第５期分

納期限は、２月２日です。口座振替の人は２月２日に引き落とされますので、残高のご確認をお願いします。

広報かわねほんちょうではお便りを募集しています。おハガキ、ファクスなど気軽にお寄せください。（みんなの広場ページをご覧ください）

発行：川根本町役場　編集：企画環境課　住所：〒428−0313　静岡県榛原郡川根本町上長尾627　☎0547（56）2221　広報かわねほんちょうは、古紙配合率30%の再生紙を使用しています。